

2024年4月26日
双日株式会社

双日、ベトナムで小売店の受発注のオンライン化や キャッシュレス決済用アプリなどを手掛ける SaaS 企業へ出資 ～メーカーから消費者までシームレスにつなぎ、流通関係者と消費者の利便性を向上～

双日株式会社(以下「双日」)は、ベトナムで主流となっている家族経営を中心とした小規模小売店の受発注管理やキャッシュレス決済用のスマートフォンアプリなどを手掛ける SaaS 企業の Finviet Technology Corporation(以下「Finviet」)へ出資しました。Finviet のアプリは、メーカーから卸売や小売を通じて消費者に至るサプライチェーン全体の受発注をオンライン化してシームレスにつなぐことができ、Finviet が提供するキャッシュレス決済や借入の機能を組み合わせることで、流通関係者と消費者の利便性向上を目指します。



【小売店の店員が「ECO Merchant」で商品を発注する様子】

ベトナムは、2023年に人口が1億人を超え、小売市場は2027年まで年平均成長率が10%を超える(※1)ことが見込まれています。多店舗展開するスーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの小売店は一部で、家族経営を中心とした小規模小売店が市場全体の約8割にあたる約90万店舗(※2)を占めます。小規模小売店では、商品の受発注が手作業で行われていることが多く、業務効率の改善余地があります。また、食品や日用品のメーカーから小売店に至る流通においても、複数の卸売を経由した取引が多く、輸送時間や効率性、データの活用などが課題となっています。

Finviet は、メーカーから卸売や小売を通じて消費者に至る流通網をオンライン化し、データを活用することで、サプライチェーンの高度化を図る「Manufacturer-to-Consumer(M2C)モデル」を構想として掲げています。小規模小売店をはじめ、メーカーや卸売などの流通関係者が、Finviet の運営するアプリを導入することで、流通網の効率化や取引データの活用が進み、サプライチェーン全体で利便性が向上することが期待されています。

ます。さらに、小規模小売店の店頭で、借り入れや各種サービスの支払いができるなど、生活に必要な機能を強化することで、消費者の利便性向上にも寄与します。

Finviet が 2022 年に本格的な提供を開始した代表的なアプリ「エコマーチャントECO Merchant」は、小規模小売店を中心とした利用者がアプリ上で幅広い取扱商品の中から注文でき、受発注や配送状況を簡単に確認できる利便性から、ハノイやホーチミンなどの大都市を中心に、アプリを導入した店舗数が 3 万店を超えました。また、銀行口座を保有していない人が多いベトナムにおいて、Finviet は、ベトナムで唯一、法人向けの決済代行ライセンスを持つことから、小売店がメーカーや卸売へ商品を注文する際に、従来の現金に代わってオンライン決済を行うことができ、銀行から資金を借り入れることもできます。

双日は、ベトナムの消費者の購買力向上に着目し、製造・物流・小売のバリューチェーン構築を進めています。2023 年に業務用食品卸最大手のダイタンビエットジョイントストックカンパニーDaiTanViet Joint Stock Companyを買収し、連結子会社で小売店向け消費財卸大手のフントウイマニュファクチャーサービストレーディングコーポレーションHuong Thuy Manufacture Service Trading Corporationとともに、個人経営の小売店や量販店、ホテルや飲食店などを取引先とする総合食品卸を形成して販路拡大を進めています。今後、Finviet が強みとするオンライン化されたネットワークとの連携を検討し、ベトナムにおける双日グループのバリューチェーン拡大を図っていきます。

(※1) 「Retail Market in Vietnam by Distribution Channel and Type - Forecast 2023-2027」TechNavio

(Infiniti Research Limited)

(※2) 当社調べ。

(ご参考)

【Finviet の概要】

会社名	Finviet Technology Corporation
設立	2016 年 6 月
所在地	34 Hoang Viet Street, Ward 4, Tan Binh, Ho Chi Minh City
代表者	Ngueyn Thanh Hien
主な事業内容	「ECO Merchant」「ECO Pay」などスマートフォンや PC 向けのアプリケーションの開発・提供